

# 女川町ふるさと応援寄附金応援メッセージ

皆様からお寄せいただいた応援メッセージの一部をご紹介します。  
(H29年4月からH30年3月分まで)

だんだん街並みも整備され復興も進んでいると思いますが、まだまだこれからも大変だと思いますが、頑張ってください。  
(埼玉県 笠原様)

3.11の震災から未だに友人は、発見されていません。しかし、自分には何もできません。せめて、ふるさと応援に申し込ませていただきます。少しでも、女川の皆様のお役にたてれば幸いです。  
(東京都 佐藤様)

GWに復興状況拝見・観光、そして以前家族で住んでいた所を家族1人増えた5人で新潟から車でお邪魔し懐かしく思いました。海産物を美味しく頂きました。  
有難う女川！そしてがんばれ女川！  
(匿名)

子どもさん達、そして未来に誇れる町づくりを進めてください。  
震災直後夫婦で伺い、その後家族で伺い、町が変わっていることを感じました。  
また、伺いたいと思っています。女川から離れていますが応援しています。  
(神奈川県 安藤様)

震災後にボランティアで通って以降、毎年何らかの形で訪問しています。  
訪問する度、道路面海拔が高くなり、家も徐々に建ち始め変化していく女川、これからは見守って行きたいと思います。心から復興をお祈り申し上げます。  
(匿名)

女川のまちづくり、賑わいの創出に携わる町の方々の前向きな姿勢に常々パワーをいただいています。

女川町の復興に心から応援申し上げます。 (宮城県 樋口様)

女川出身です。帰省する度に復興の様子を見るのを楽しみにしています。故郷の復興を願う気持ちは女川のみなさまと同じです。どうか、前向きに！

(神奈川県 木村様)

大学生の時、臨界実習でお世話になりました。

その実習所は津波で無くなってしまいましたが、一昨年は海鮮丼を食べに行きました。今度は新しくできた駅前の商店街にも行きたいです。 (匿名)

2016年に訪れました。復興の進んだ街並みと震災の遺構が並列した風景が心に残っています。あの日の事を胸に、前向きで明るい町を気付かれることをお祈りします。

(千葉県 増田様)

女川駅周辺は徐々に賑わいつつある状態ですが、復興はまだまだです。

とにかく、皆様におかれましては、身体には充分気を付けて頂きたく思います。私は、なるべく年に1回は訪れてこの町の様子を目に焼き付けて行きたいと思います。月並みではありますが、頑張ってください。 (神奈川県 白井様)

東日本大震災で被災された皆様のお役に立てればと思い、少額ではありますが寄付させて頂きたいと思います。震災を風化させないこと、被災された皆様の事を思い続けること、日本人として皆様と共に平安な世の中を願うこと、このような気持ちを持って、寄り添い続けたいと思います。 (匿名)

今年もツールド東北で訪れました。第1回目から女川町の変化を自分の目で確かめています。確実に前に進んでいると感じますが、まだまだ。  
少しでも応援できたらと思います。 (富山県 宮本様)

石巻線に乗って女川駅へ行き、ゆぼっぼに入浴し、シーパルピア女川で昼食をとりました。女川町は4回目ですが、震災後は初めてです。もう6年半も経ちましたが、復興が遅れていると感じました。少額の寄附金ですが、少しでも復興の役に立てればと思います。 (兵庫県 園田様)

今年6月に女川町出身の友人に復興の様子を案内して頂きました。中学校卒業生による碑の言葉“千年後の命を守るために”を読んで涙を流しました。  
年金組で少額ですが少しでも早い復興を願っています。 (匿名)

ここ数年毎年お邪魔しています。訪れるたびに着々と復興が進んでいるのを見て、頼もしくうれしく思っています。春に金華山に伺った際、ガイドさんの震災時のお話で涙が出ました。まだまだ末永く応援させて頂きたいと思います。 (匿名)

以前岡清さんのホタテを購入したことがあります。品物の美味しさはもとより、丁寧なご対応にすっかりファンになっておりました。(山の中のキャンプ場へ送って下さいという無茶なお願いでした。)2011年以降、どうされているか気になっておりましたが、再び出荷されている様子に嬉しく思っております。  
まだまだ大変なことは多いと思いますが、皆様どうぞお体大切に。 (匿名)

まだまだ色々な面、特に住宅で不自由していらっしゃる方が多いことを思うと心が痛みます。僅かですが復興の一助になれば幸いです。 (東京都 高野様)

2017/12/3 に初めて女川を訪れました！

高台のカフェで美味しい軽食をいただきながら震災の時のお話をさせていただいたり  
イワシやタラの丸干しには思わず目を奪われ、友人へのお土産も購入させていただ  
いて、最後は素敵な温泉であったまり、女川で素敵な思い出が出来ました！

また必ず訪れます！応援しています！

(東京都 原田様)

女川町の出身です。震災で実家も両親も失いましたが。ふるさととして一日も早く震  
災からの復興を果たせるように陰ながら応援させていただきます (東京都 丹野様)

災害公営住宅へ移られた方が孤立せず住める街づくりになってほしいです。  
皆さんが少しずつ元気になっているというHPの映像も見せて頂きました。

(匿名)

子どもの頃に訪れたことがあります。

国鉄の終点駅で、青い海や潮の香りなどがいろいろ思い出されます。

震災前にこちらの魚屋の店頭に女川産と書かれた新巻鮭がぶら下がっているのを見  
ました。近いうちにそのような情景が復活されることをお祈りします。

(神奈川県 加納様)

9月に帰省しました。女川に帰るのは4年振りでしたが整備が進む女川駅前や高台  
に移転した住宅街、何よりも驚いたのは盛土で嵩上されて豹変した町の様子でし  
た。旭が丘に移転する前に住んでいた鷲の神は元の場所さえ分かりませんでした。  
でも、それだけ将来の女川に向かって復興が進んでいることを実感出来たことでも  
ありました。又折々に町を訪れて生まれ変わる故郷を見てみたいと思いました。作  
業はまだまだ途上だと思いますが、女川の復興を心より応援しています。

『がんばれ女川！』

(兵庫県 高橋様)

女川は亡くなった父の故郷です。父は自身が病で震災後の女川を訪問出来なかったのはさぞかし無念だったと思います。震災後、私は何回か訪問しましたが、まだ復興途上だと思います。長い道のりになると思いますが、住民の皆様頑張りましょう。亡くなった父と一緒に震災前の活気のある町への復興を祈っています。(埼玉県 遠藤様)

この春から、次女が宮城県の大学に進学しました。在学中に、一度は行ってみたいなあと思って寄附しました。素敵な町を作ってください。(匿名)

女川町出身です。遠方の為、今年久しぶりに女川に帰省できたのですが、昔の通りや道の面影が無くなっていて、少し寂しさを感じました。が、逆に言えばそれだけ復興が順調に進んでいるということですね。次に帰省する際は、どれだけ変わっているかが楽しみです。(匿名)

コバルトレー女川の JFL 昇格おめでとうございます。サッカーを通じて女川町の事を知る人や訪れる人が一層増えると思うととても嬉しいです。陸上競技場に代わる球技専用競技場を建設するという方針になったというニュースを聞き、ここに沢山のサポーターを迎えて試合が行われる日を思い描きました。また、ゆっくり訪れて、美味しいものを食べ、友人たちと語らい、サッカーを観て楽しめる日を楽しみにしています。(匿名)

子供の頃の夏季旅行時の離島へのフェリー発着地として思い出深い地が被災し大変心を痛めております。定期的に女川町を訪問し新生商店街やゆぽっぽを利用させて頂き、応援させて頂いております。苦労が多いかと思いますが、いつまでもいつまでも応援しています。(匿名)